

2024年5月31日
滋賀県信用保証協会

東海旅客鉄道株式会社発行の「グリーンボンド」の購入 およびSDGsへの取り組みについて

滋賀県信用保証協会は、このたび、東海旅客鉄道株式会社（以下、JR東海）が発行するグリーンボンド（第89回無担保普通社債（社債間限定同順位特約付）（グリーンボンド）、以下「本債券」という）を購入することを決定しました。

グリーンボンドとは、環境事業に要する資金を調達するために発行される債券です。

JR東海はグリーンボンドの発行にあたり、国際資本市場協会（ICMA）が定めるグリーンボンド原則2021等に基づき、4つの要素（調達資金の用途、プロジェクトの評価と選定のプロセス、調達資金の管理、レポート）を記載したグリーンボンド・フレームワークを策定しています。また、本フレームワークについて、株式会社格付投資情報センター（R&I）より、グリーンボンド原則2021等との適合性に対する外部評価（セカンドオピニオン）を取得しています。

本債券で調達された資金は、地球環境保全に資する新幹線車両更新、増備、新製に係る投資に充当される予定です。

当協会は、令和6年4月策定の「SDGsアクションプラン」にもとづき、信用保証の供与や経営支援を通じて、中小企業者の皆さまの企業価値向上を目指すとともに、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

今後も適切なリスク管理のもと、本債券をはじめとしたSDGs債（グリーンボンド・ソーシャルボンド等）の購入を継続的に実施するとともに、中小企業支援機関としての事業活動を通じ、「経営課題」・「社会課題」・「環境課題」への取り組みを進めてまいります。

以上